

全統記述高2模試の解説講義

令和5年1月30日(月)・2月3日(金)・6日(月)の3回、河合塾から講師を迎えて、全統記述高2模試の解説講義を行いました。

各教科とも、今回の模擬試験の中から特に重要な問題をピックアップした解説とともに、来年の大学入試に向けて実力を伸ばしていくための具体的な方法を語っていただき、よい刺激になったようです。

- | | | | |
|-------|-----------------------------|------------|-------------|
| ・実施日時 | <数学>1/30(月) | <英語>2/3(金) | <現代文>2/6(月) |
| ・実施場所 | 会議室 | | |
| ・講師 | <数学>河合 泰志氏 | <英語>青木 哲也氏 | <現代文>佐藤 浩隆氏 |
| ・対象 | 2年生生徒(数学49名 英語49名 現代文53名参加) | | |

【生徒の感想より】

<数学>

- 苦手意識があったが、分かりやすく話を聞いているのが楽しかった。今日学んだ知識を忘れないように復習しようと思う。
- 学校の授業をもっと真剣に聞くべきだと思った。自習の時間を作り、模試の復習をしようと思う。
- 模試の問題について細かくふれたことで、どこができなくてどうすれば正答できるか理解できた。



<英語>

- 継続することができていないので、読む声をだしながら毎日やりたいと思った。
- 音を使って、単語もリスニング、リーディング、ライティングも勉強できることが分かった。これから実践していきたいと思う。
- 音読をなんとなくしていたので、音読の大事さを知れた。



<現代文>

- 記述の解き方が分かった。苦手意識があるので、今後週に1題問題を解こうと思う。
- 国語に復習はいらなと思っていたけど、必要だと知りこれから心がけたいと思う。
- とてもストイックに、一題を大事にしながら勉強しないといけないと分かった。今からでも少しずつ取り組んでいきたい。



全統記述高1模試の解説講義

令和5年1月30日(月)・2月3日(金)・6日(月)の3回、河合塾から講師を迎えて、全統記述高1模試の解説講義を行いました。

各教科とも、今回の模擬試験の中から特に重要な問題をピックアップした解説とともに、今後必要となる学力を伸ばしていくための具体的な方法を語っていただき、よい刺激になったようです。

- | | | | |
|-------|-----------------------------|-------------|-------------|
| ・実施日時 | <数学>1/30(月) | <現代文>2/3(金) | <英語>2/6(月) |
| ・実施場所 | 選択教室2 | | |
| ・講師 | <数学>加藤 正登氏 | <英語>青木 哲也氏 | <現代文>佐藤 浩隆氏 |
| ・対象 | 1年生生徒(数学24名 英語26名 現代文26名参加) | | |

【生徒の感想より】

<数学>

- どんなところに着目して数学を解いていけばいいのか分かりやすく話してもらえてよかった。今後につなげていきたい。
- 解き方の本質がわかってよかった。
- 基礎を大切にすると良い事はよく聞く話だが、具体的にどうすればよいかわからなかったなので、どのようにすると良いか少し理解できた。



<英語>

- 文の読み取り方を“骨格”を中心にしてやると良いと分かった。
- 音を使った勉強法で用語を覚えられると思ったので、日々の学習に生かしたい。
- 英語の正しい勉強法が分かって良かった。声に出して理解することを意識していきたい。



<現代文>

- どんな勉強をすれば良いのか良くわかっていなかったなので、講義で知ったことを実践していきたい。
- 評論文を読むときは接続詞に注意して読むことが大切だと分かった。現代文の勉強法を知れてよかった。
- 受験に向けての勉強法などを細かく教えていただき、ためになる講義だった。

